

# のり養殖通報第6報

千葉県水産総合研究センター東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議 平成29年11月2日発行

## 【気象・海況】 栄養塩は十分、水温も順調に低下

- 気温は10月13～20日は平年を大きく下回る低気温、21日以降はほぼ平年並みで経過。10月23日には台風21号が通過し最大43.7m/秒の南寄りの強風と134mmの降水量、10月29日にも台風22号が通過し最大17.6m/秒の北寄りの強風と131mmの降水量を記録した（新富津気象盤）。
- 11月2日の観測では、全域で植物プランクトンが少なく透明度は良好で栄養塩は十分な量が含まれている。表層水温は概ね18℃前後、塩分は27～30でやや低めだが特に問題の無い値。（表1）。
- 新富津漁協自動観測ブイによる観測値では水温は12日までは23℃前後で推移していたが13日以降は気温の低下に伴い降下。現在は昨年より2℃程度低い18℃前後で推移している（図2）。

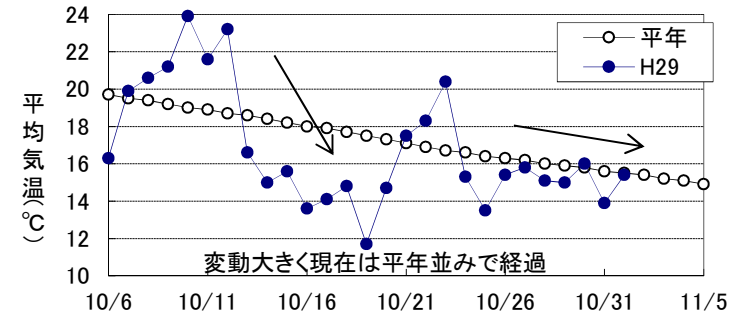


図1 日平均気温 平年との比較(千葉)

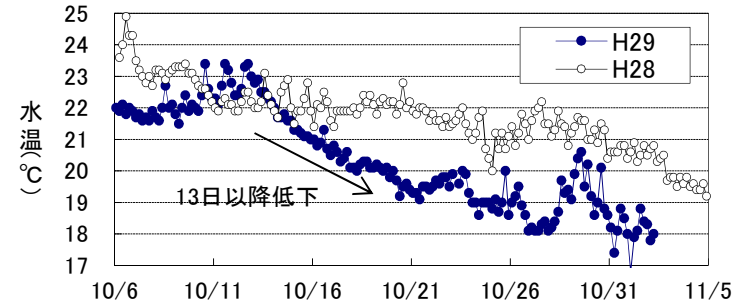


図2 昨年度と今年度の水温の比較(新富津観測ブイ)

## 【今後の留意点】 種網確保を最優先

- 避難入庫した網には形態悪化や死細胞が見られる網もありますが、形態は回復傾向にあります。また、海況が好転し伸びの良い網が増えてきました。
- 各地区で実施しているノリ芽健全度調査結果を参考に、まずは健全な種網確保を最優先に作業を進めてください。

本情報は東京湾海象情報システムよりダウンロードしてご覧ください。  
 次回は11月15日頃発行します。

表1 水質観測結果(11/2)

	水温	塩分	pH	透明度	窒素*	リン**
船橋	18.1	29.5	8.1	4.8	525	56
盤洲Cブイ	18.2	28.0	8.2	4.0	645	51
盤洲Bブイ	18.1	27.1	8.2	3.7	707	53
盤洲Aブイ	17.9	27.6	8.2	3.8	644	51
富津ベタ	17.3	26.7	8.1	4.0	544	41
2海ほ下	18.0	28.7		4.0	518	45
大貫沖	18.5	29.7		4.0	417	40
湊沖	18.5	29.9		5.0	424	39

\*溶存無機態窒素 (μg/l)、\*\*リン酸態リン (μg/l)

※高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素 110 リン 8

ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 リン 5